



明和東小学校屋内運動場の完成予想図

15年2月末完成を目指して 東小屋内運動場の改築工事に着手



鍬入の儀を行う斎藤町長

明和東小学校屋内運動場（体育館）改築工事の起工式が8月13日、斎藤町長や谷津前農林水産大臣ら関係者54人が出席して学校敷地内建設予定地（旧プール跡地）で行われ、工事の安全を祈りました。同体育館は、学校での利用のほか、会議室、更衣室、器具庫などを設け、社会体育も兼ねて地域の皆さんが使用できる一般開放型の施設になります。また、屋根に空気ソーラーを設置して、アリーナ

の暖房を行うことができます。従来の体育館は、昭和42年に建設されたもので老朽化が進んでいるほか国の基準に対しての面積不足や天井が低く体育実技に支障があるため改築することになりました。

これから本格的な工事に着手し、来年2月末に完成の予定です。この改築により体育授業の充実と特色ある体力づくりを目指していく計画です。

建設の概要

- 所在地 千津井293
- 構造 鉄筋コンクリート造り、ステンレス葺き、平屋一部2階建て
- 延床面積 1,202・24㎡
- 主な建物用途
 - ・アリーナ（体育室）
 - ・卓球室
 - ・会議室（一般用）
 - ・更衣室（一般用）
 - ・ステージ
 - ・器具庫（児童用・一般用）
- 事業費 3億1,815万円

